



目指せ全国大会優勝

▲5月7日、第12回全国選抜ゲートボール大会の高知県代表に決定したシニアレディースクラス「南国白ゆり」の選手が出場報告に訪れました。メンバーは市内のチームから選抜された選手たち。5月24・25日に奈良県で開催される全国大会では大いに期待が持たれています。



未来の土佐ノ海を目指して

▲火鍋祭わんぱく相撲大会・県中学春季相撲選手権大会が5月11日、市民体育館相撲場で開かれ、県内の小学生26チーム・中学生17チーム合わせて約180人が参加。応援に駆けつけた保護者や先生らがにぎやかに声援を送る中、豆力士たちは大人も顔負けするほどの熱い戦いを繰り広げました。



見事な盆栽にためいき

▲5月17日、第18回南国盆栽展が、保健福祉センターで開催されました（～19日まで）。訪れた人々は見事な枝ぶりに、しばしば時を忘れて見とれていました。



領石川をきれいに
 ▲久礼田地区で大規模問題などに取組んでいる主婦のグループ「久礼田めだかの会」は四月二十四日、領石川をきれいにし、アユやウナギなどの魚が住める川にしようとして、久礼田小学校の児童（三・四年生五十四人）らとオフィスパーク内を流れる領石川周辺を清掃するとともに、水生生物・植物などの生態調査を行いました。
 この日は、オフィスパーク内で建築工事中の作業員ら約三十人も参加。岸辺に不法投棄している空き缶やごみなどを拾い集めました。

▶中国横断自動車道の全線開通に伴い、鳥取県出雲市との交流事業に取り組んでいる南国市民生・児童委員協議会は五月十七日、同市大津公民館青少年部会十九人の視察団を受け入れ、同協議会の役員会や児童部会主任児童委員らが、十市多世代交流プラザで児童問題などについて交流しました。

新たな交流が...



薬物の乱用をやめさせよう
 ▲四月十七日、市役所で市吏を保護婦人会総会が開かれ、会員ら約八十人が出席。総会後、南国若婦人指導員が講師に招き、薬物乱用防止についての学習会を行いました。また、「一階ロビー」では、二十五日まで同豊高校まんがアニメ部の作成した薬物乱用防止啓発ポスター八点が展示されました。

泥遊びを楽しんで

▶5月18日、泥んこの中で思い切り球戯を楽しんでもらおうと、奈格の田植え前の水田で、泥んこ球戯大会が開かれました（AS奈路倶楽部の主催）。3回目のことは、サッカー・バレーボール・障害物競争・人間カーリングに、大人・子ども合わせて約80人ほどが参加。全身泥まみれになりながらの好プレー・珍プレーに会場から盛んに声援が飛び交っていました。山里は終日、大人や子どもの歓声がこだましていました。



領石川をきれいに



にぎわったフリーマーケット

▲5月11日、市役所北の駐車場で、「97春ウエルカムなんこくフリーマーケット」が開かれました。家族連れなど大勢の買い物客は、ずらり並んだ商品の品定めを走り、お目当ての品物を買って求めていました。この日は、市内・外から52の出店がありました。



共同作業所支援のチャリティバザール盛況

▲西島園芸団地で五月十一日、国際ソロプチミスト南国は、野市町にある「あけぼの共同作業所」支援のチャリティバザールを開きました。さわやかな晴天に恵まれた同団地には、家族連れなどの観光客が訪れ、チャリティバザールも大にぎわい。土佐打ち刀物、日用雑貨品のほか、手作り寿司や高知の銘菓などが安価で販売されたことあって飛ぶように売れ、なかなかの盛況ぶりでした。

和紙で彩られたちぎり絵展を開催

▲はまゆうちぎり絵教室（南部福祉館主催）は、毎年、伊野町の紙の博物館などで、和紙ちぎり絵展を開いていますが、4月30日から5月13日まで、南国郵便局ロビーにメンバーの力作26点を展示。訪れた人たちの目を楽しませました。



ひとときの休息をどうぞ

▲5月3日から5日まで、「道の駅・南国」（左右山）で、ゴールデンウィークを利用して高知を訪れた県外客にお茶やおしぼりのサービスを実施。このウエルカム・サービスは、明るい社会づくり南国市協議会の主催で、こととして3回目。同豊高校・農業高校からくりクラブの生徒らボランティアグループが中心になり、訪れた人たちを温かくもてなしました。

▶四月二十一日、株式会社「アイビス」が、南国オフィスパークでの業務開始第一号企業として、新社屋の落成式を行いました。式には、地域振興整備公団や市など関係者約百二十人が出席。武田社長・市長らが代表してテープカットを行いました。

南国オフィスパークに業務一番乗り



恒例のバレーボール



▲五月十八日、市長杯・議長杯バレーボール大会が市民体育館で開催されました。優勝チームは次のとおりです。
 ★市長杯（一般男子）優勝 AVC高知チーム
 ★議長杯（一般女子）優勝 川久保建設チーム